

令和7年度採用 山梨県公立学校教員選考検査

中学校（家庭）問題

「始め」という合図があるまで、このページ以外のところを見てはいけません。

注 意

- 1 この問題は6問5ページで、時間は60分です。
- 2 解答用紙は、別紙で配布します。「始め」の合図で始めてください。
- 3 解答は、それぞれの問題の指示に従って解答用紙に記入してください。
- 4 「やめ」の合図があったら、すぐやめて係の指示に従ってください。
- 5 解答用紙を持ち出してはいけません。

1

次の(1)～(6)に答えよ。

- (1) 次は、中学校学習指導要領「第2章 第8節 技術・家庭」の〔家庭分野〕「2 内容」の一部である。①～④にあてはまることばをそれぞれ記せ。なお、同じ番号には同じことばが入るものとする。

A 家族・家庭生活

(2) 幼児の生活と家族

ア 次のような知識を身に付けること。

(ア) 幼児の(①)と生活の特徴が分かり、子供が育つ(②)としての家族の役割について理解すること。

(イ) 幼児にとっての遊びの(③)や幼児との(④)について理解すること。

イ 幼児とのよりよい(④)について考え、工夫すること。

- (2) 幼児期に身に付けさせる基本的な生活習慣について、「食事」「清潔」に関する習慣以外の習慣を二つ記せ。
- (3) 大人が幼児に生活習慣を身に付けさせるときの留意点について、「意欲」という言葉を使って簡潔に記せ。
- (4) 次の①～③の遊びは、何という種類の遊びか記せ。
- ① 自分で考え、工夫してつくったり、組み立てたりする遊び
 - ② 目、耳、口、手足などを使って、感触や音を楽しむ遊び
 - ③ 絵本など、見たり聞いたり、考えたりして楽しむ遊び
- (5) (4)の①～③の遊びについて、乳幼児ができるようになる順に並べ替え、数字で記せ。
- (6) 幼児期には、遊びを通してどのような発達が促されるか、簡潔に記せ。

2

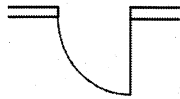
次の(1)～(3)に答えよ。

- (1) 住宅の平面図に使用する記号を定めている規格は何か、アルファベット3文字で記せ。
- (2) 住まいのなかで、人が通る経路を表した線を何というか記せ。

(3) 平面図に使用する住宅の設備等の記号について、次の①～③を表す記号はどれか、下のア～カからそれぞれ一つ選び、記号で記せ。

- ① 引き違い戸 ② 片開き窓 ③ 雨戸

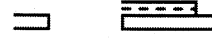
ア.



イ.



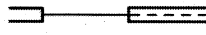
ウ.



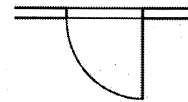
エ.



オ.



カ.



3 次の(1)～(5)に答えよ。

(1) 次の①～④はどの県の郷土料理か、下のア～カからそれぞれ一つ選び、記号で記せ。

- ① おきりこみ ② がめ煮 ③ めはり寿司 ④ ひつつみ

ア. 岩手県

イ. 山形県

ウ. 福岡県

エ. 和歌山県

オ. 佐賀県

カ. 群馬県

(2) 次の①～④の行事のときに食べる特別な食事を、下のア～カからそれぞれ一つ選び、記号で記せ。

- ① ひな祭り ② 端午の節句 ③ 七夕 ④ 秋の彼岸

ア. そうめん

イ. ちまき

ウ. くりごはん

エ. 雑煮

オ. ちらしずし

カ. おはぎ

(3) 農林水産省から公表されている令和4年度の日本の食料自給率について、次の①、②の数値(飼料自給率を反映したもの)を、下のア～オからそれぞれ一つ選び、記号で記せ。

① カロリーベース食料自給率

② 生産額ベース食料自給率

ア. 28%

イ. 38%

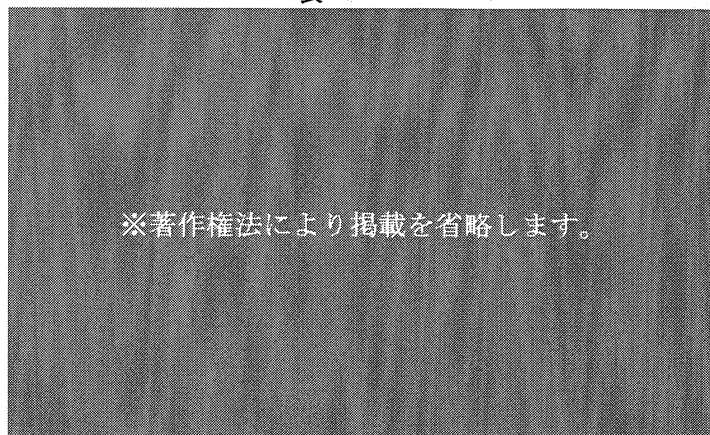
ウ. 48%

エ. 58%

オ. 68%

- (4) 次の表は、令和4年度の各品目のカロリーベース食料自給率を表している。表の①～④にあてはまる品目を、下のア～エからそれぞれ一つ選び、記号で記せ。

表



(農林水産省「令和4年度食料自給率について」より作成)

ア. 大豆 イ. 小麦 ウ. 魚介類 エ. 野菜

- (5) 農林水産省から公表されている都道府県別食料自給率の推移において、カロリーベース食料自給率が令和元年度から令和3年度までの間、200%を超えていた都道府県がある。そのうちの一つを記せ。

4

次の(1)～(5)に答えよ。

- (1) リバーシブルバッグを製作するとき、「外袋の上部に持ち手をしっかりと縫い付ける。」以降の手順について、次のア～エを正しく並べ替え、記号で記せ。

外袋の上部に持ち手をしっかりと縫い付ける。



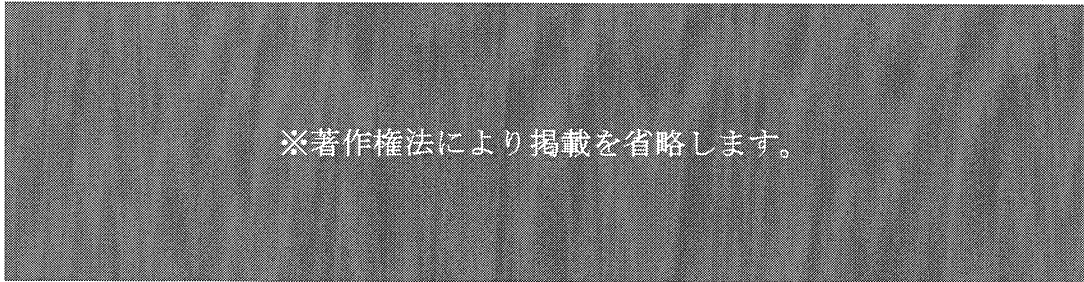
- ア. 内袋を表に返し、外袋の中に入れて口を合わせ、返し口を残して縫い合わせる。
- イ. 返し口をアイロン接着テープでとめ、その上から口の周囲にミシンをかける。
- ウ. 外袋、内袋それぞれの両脇と底を縫う。
- エ. 外袋、内袋ともに表布が見えるよう引き出し、内袋を外袋の中におさめて形を整える。

- (2) うす地の布を用いて衣服等をミシンで製作する場合、適するミシン針とミシン糸の太さをそれぞれア～ウから一つ選び、記号で記せ。

- | | | | |
|------------------|--------|--------|--------|
| ① ミシン針 | ア. 9番 | イ. 11番 | ウ. 14番 |
| ② ミシン糸(綿・ポリエステル) | ア. 50番 | イ. 60番 | ウ. 80番 |

- (3) 2枚の布を重ね合わせてミシンで縫った様子を上から見ると、図のようになっていた。上糸と下糸について、糸調子がどのようになっているか記せ。

図



- (4) (3)の図の状態を改善しようとするとき、ミシンをどのように操作して直したらよいか具体的に記せ。
- (5) ミシンで布を用いた製作をしようとしたところ、布が動かなかった場合、どのような原因が考えられるか、簡潔に記せ。

5

次の(1)、(2)に答えよ。

- (1) 次の①～④の下線部が正しい場合には○を、間違っている場合には正しいことばや数字を記せ。
- ① 人口における高齢者の割合を高齢化率と呼び、その割合が 21%を超えた社会を「超高齢社会」と呼んでいる。
 - ② 働くことが難しい高齢期になったとき、収入を保障してくれるのが公的年金制度であるが、日本国内に住むすべての人は、18歳で国民年金の被保険者になる。
 - ③ 地域福祉では、生活保護をはじめ行政が行う公助、医療や介護などの社会保険によるサービス（互助）のほか、高齢者自身のセルフケア（自助）などの取組が必要である。
 - ④ 介護保険制度の第1号被保険者は65歳以上の者、第2号被保険者は50歳～64歳の医療保険加入者である。
- (2) 市町村が設置主体となり、保健師、社会福祉士、主任介護支援専門員等を配置して、3職種ของทีมアプローチにより、住民の健康の保持及び生活の安定のために必要な援助を行うことによって、その保健医療の向上及び福祉の増進を支えることを目的とする施設を何というか記せ。

6 次の(1)～(4)に答えよ。

- (1) 次の表は、地球温暖化を防ぐ国連の取組について示したものである。表中のA、Bにあてはまる語句をそれぞれ記せ。

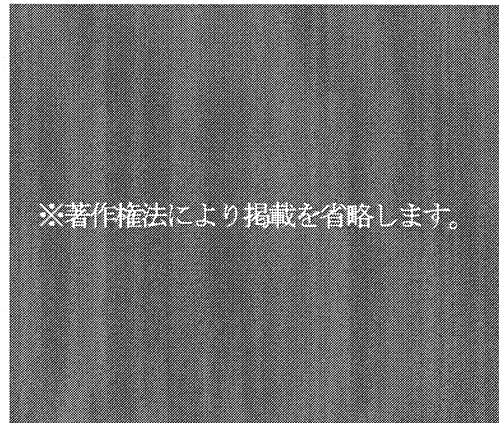
表

年	取組
1992年	リオデジャネイロで開催した国連環境開発会議(地球サミット)において、国連気候変動枠組条約を採択
1997年	国連気候変動枠組条約第3回締約国会議(COP3)で、先進国に対して初めて温室効果ガスの排出量の削減を義務づけた(A)議定書を採択
2015年	国連気候変動枠組条約第21回締約国会議(COP21)で、先進国・発展途上国のすべての国に温室効果ガスの削減を義務づけた(B)協定を採択

- (2) 次の図は、2021年度の一次エネルギー「石炭・天然ガス・石油・原子力・水力・再生可能エネルギー等(水力を除く)」の国内供給の割合を示したグラフである。次の①、②に答えよ。

図

- ① 「再生可能エネルギー等(水力を除く)」の割合を示しているのはどれか、図のア～カから一つ選び、記号で記せ。
- ② 「再生可能エネルギー」について、簡潔に説明せよ。



(経済産業省・資源エネルギー庁
「エネルギー白書2023」より作成)

- (3) 「GX」とは、何ということばを略したものか記せ。
- (4) 「カーボンニュートラル」とはどのような意味か、簡潔に記せ。